

患者さんへ

側方リンパ節転移陽性直腸癌に対する術前化学療法：

腹腔鏡からロボット手術へ

この研究は、通常の診療で得られた記録を使って行われます。このような研究は、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表いたしません。

1. 研究の対象

2016年9月から2029年12月までに千葉西総合病院外科で術前側方リンパ節転移陽性直腸癌に対して術前抗癌剤治療後に手術治療を受けられた（る）患者さん。

2. 研究目的・方法

術前側方転移陽性例での術前化学療法+手術+術後化学療法の短期成績を既に得られている診療録の情報から後ろ向きに評価します。

また、2018年10月からロボット支援下手術を導入しておりその短期成績の検討を行います。

研究期間：当院施設院長承認後～2030年12月

3. 情報の利用拒否

情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんのご家族等で患者さんの意思及び利益を代弁できる代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、「5. お問い合わせ先」までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

4. 研究に用いる情報の種類

年齢、性別、体重、身長、術前治療内容、術前抗癌剤治療の効果、手術方法 等

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

研究責任者、照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

千葉西総合病院・外科、部長 小林 昭広

千葉県松戸市金ヶ作 107-1 連絡先：047-384-8111

(2026年3月9日作成 (第1.3版))